

令和2年3月10日

中3生および保護者各位

大学堂学苑 大町進学教室

eトレ高校部門のお知らせ

前略 下記の通り「eトレ高校部門」についてのご案内を致します。尚、中学eトレから高校eトレに移行すると、料金に割引が適用されます。是非ご活用ください。

草々

記

Q. 中学校と高校は何が違うの？

【A. 生活面の違いについて】

- 通学時間が増えます。
- 部活動時間が長い傾向にあります。
- 金銭的な負担が増えます。
例：部活動の遠征費用など
例：塾通いの場合、1教科1万円～

【A. 学習面の違いについて】

- 学習量が格段に増えます。
例：(科目数の違い)
中学＝5教科 高校＝5教科7科目等
例：(覚える英単語の数)
中学＝約1200語
高校＝約4000語～6000語
- 授業の進行速度が速くなります。
科目が多い＋受験時期が早いため
- 日常での課題が多い傾向にあります。

等々

【高校生は時間がない】

- 定時での塾通いが難しい。
- 計画的な時間の使い方が必須。

【高校生はお金がかかる】

- 毎月の交通費や部活動費など。

☆ 効率的な学習で時間を有効活用

☆ 最小限の費用で最大限の効果

eトレがお手伝いします！！

高校eトレ 5つのポイント！！

ポイントその1 「月～土 いつでも利用できる」

- ☆通学・勉強・部活など、高校生は多忙です。定時での通塾が難しいことから、自学自習の重要性がより高くなります。
- ☆eトレ高校部門は、塾が開いている時間（平日 16:00～21:30 土曜 16:00～19:00）にいつでも利用することができます。

ポイントその2 「子機を自由に操作できる」

- ☆高校生は、子機（先生とは別なパソコン）を自由に操作することができます。
- ☆予習用（ラーニングをまとめたもの）、定着用（単元毎の練習問題集）、復習用（弱点の単元をまとめたもの）など、自分だけのオリジナルプリントを作成することができます。

ポイントその3 「大学入試まで全教科に対応」

- ☆高校対応の塾の場合、「数学・英語のみ」といった、科目を限定している場合や、映像授業が多くみられます。
- ☆高校eトレは、数学・英語といった科目はもちろんのこと、古文・漢文・地学・日本史・世界史・物理・科学等々、すべての科目に対応しています。
- ☆また、今年度から始まる「大学入試共通テスト」や国公立大学入試にも対応しています。

ポイントその4 「解説動画を見られる」

- ☆高校eトレには、単元解説プリントの「ラーニング」にQRコードが付いています。スマートフォン等で読み取ることので、解説動画を見ることができます。
- ☆解説動画は自宅でも見ることができますので、自宅での予習や授業の復習にも、大いに役立ちます。
- ☆塾ではWi-Fiを無料開放します。

サンプル：数学基礎



ポイントその5 「安心の料金設定」

- ☆一般的に、高校生の塾は、中学生の塾に比べて授業料が高くなります。eトレは「演習量の確保」を一番の目的としているため、可能な限り料金を低額に設定し、高校生の頑張りをサポートします。
- ☆高校生料金は次の通りです。

【中学eトレからの移行（継続）】

8,500円/月（年間教材費込）

【卒塾生（5月以降に再入塾）】

10,000円/月（年間教材費込）

【新規eトレ生】

12,000円/月（年間教材費込）

※個人IDを登録しない場合、月額料金より1,000円割引します。